

ゴウシュウアリタソウ (豪州有田草)

名前の意味^{いみ}：オーストラリア (豪州) 原産のアリタソウの意味。アリタソウは佐賀県の有田市^{ありた}で昔栽培されたため

分類：双子葉類、アカザ科、アカザ属

好きな場所：日当たりのよい空き地、畑

分布：北海道、本州、四国

原産地：オーストラリア原産

種子の運ばれかた：

特徴：白い粉をまぶしたような柔らかい小さな葉、ちぎると変な匂い^{にお}がする。

花弁の数：花弁はない

花の時期：7—9月

食べ方：食べられるけれどもおいしくない

見分け方：シロザは大きくなり、花は遅く、秋になると葉が紅葉する

見つけやすさ ★★★★★

見分けやすさ ★★★

総合難易度 ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)